

科学英語表現法 (Technical English Writing)

専攻	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
教養	必修	2年後	2	講義	高橋愛

【授業の概要】

テキストの読解をとおりて科学技術英語の構成・表現を学ぶことで、英文アブストラクトを書くために必要な知識・英語力を身につける。

【学修の進め方】

テキストの演習を中心に、必要に応じてプリント（学習シート）を加えながら授業を進めていく。テキストにはあらかじめ目を通し、意味や発音を確認しておくことが望ましい。この授業は必修科目であるため、欠席が全授業時間の3分の1をこえることのないように留意してほしい。

【授業の概要】	【授業項目】	【内容】
1回	オリエンテーション	テキストの演習
2回	Unit3「カタログ」	テキストの演習
3回	Unit6「アンケート」	テキストの演習
4回	Unit8「英字新聞の科学記事」	テキストの演習
5回	Unit9「科学・技術雑誌の記事」	テキストの演習
6回	Unit18「政府関係機関の広報」	テキストの演習
7回	Unit19「科学専門誌の記事」	テキストの演習
8回	Unit20「論文のアブストラクト」	テキストの演習
9回	アブストラクト	英文アブストラクトの書き方について解説
10回	Unit12「ビジネスレター」	テキストの演習
11回	Unit13「Eメール」	テキストの演習
12回	Unit15「会社案内」	テキストの演習
13回	Unit16「履歴書」	テキストの演習
14回	試験前のまとめ	試験について説明
15回	期末試験	これまでの授業で学習した内容に関する問題を出题する
16回	まとめ	学年末試験の答案の返却と解答の解説

【到達目標】

科学技術分野の英文を正確に理解し、自分でも表現できるようになることを目標とする。具体的には、工業英検3級以上の英語力を養うこととする。

【徳山高専学習・教育目標】

A2

【JABEE基準1(1)】

f

【評価法】

期末試験 80% + 12月に実施する TOEIC IP テスト 10% + 特別研究論文のアブストラクト 10%

【テキスト】

深山晶子・椋平淳編著『テクニカル・イングリッシュの基礎と演習 初級編』(研究社)

【関連科目】

「専攻英語講読」(専攻科各専攻1年)、「工業英語Ⅱ」(本科機械電子工学科5年)、「英語講読」(本科情報電子工学科5年)

【成績欄】

前期中間試験 前期末試験 前期成績 後期中間試験 後期末試験 学年末成績
 【 】 【 】 【 】 【 】 【 】 【 】